

サン・ビレッジ浜田アイススケート場の活用に関する方針決定について

1 調査検討業務について

(1) 業務委託

委託先 三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

委託期間 令和5年7月31日(月)～11月30日(木)

(2) 基本的な考え方

この度の調査検討業務は、サン・ビレッジ浜田アイススケート場の今後のあり方について、どのような施設形態が最適であるかを検討するため、近年の利用・運営状況や、本市の今後のスポーツ施策、わが国におけるスポーツニーズ変化などを踏まえ、アイススケート場のより効果的・合理的な活用方法について調査を行った。

浜田市では人口減少対策を重点課題の一つと位置付けており、市政運営における最上位計画である「第2次浜田市総合振興計画 後期基本計画」においても「若者が暮らしたいまちづくり」を中心とした施策を展開している。

したがって、アイススケート場の効果的・合理的な活用方法については、この点に十分留意しながら、若者や子育て世代をはじめとする、より多くの市民に利用される施設となるよう検討を行った。

(3) 考察まとめ

サン・ビレッジ浜田アイススケート場は、屋内人工芝施設として機能転用を図ることが望ましい。ただし、屋内人工芝施設と体育館施設の評価はほぼ同評価である。

また、事業化においては、民間活力がより発揮しやすい機能を選定することが肝要である。

2 浜田市の方針について【令和6年7月8日決定】

**サン・ビレッジ浜田アイススケート場は、
屋内人工芝施設（または体育館施設）として機能を転用する。**

3 今後の対応

方針決定にあたっては、現状の課題や市民全体の意識、ライフサイクルコスト、若者対策、子育て支援など様々な視点から総合的に判断しました。

調査検討報告書の考察まとめ（総論）では、「屋内人工芝施設」として機能転用を図ることが望ましいと整理していますが、機能転用にあたっては、さらに詳細な評価・分析を行い、具体的なスポーツ競技やアクティビティ種目等を選定した上で人工芝又は板張りなどの仕様を決定することから、施設整備に関する基本計画を策定する。